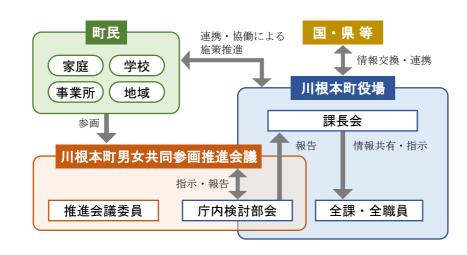


プランの推進状況を具体的に示せるよう、以下の目標値を設定し、事業の展開を図ります。

指標		現状値(2021)	目標値(2027)
1 お互いを尊重し合う社会づくり	啓発・教育		
講演会・セミナー受講後のアンケートで「ジェンダー平等の 意識が高まった」と回答した人の割合		現状値なし	70%
中学生における性別役割分担の否定率		86.8%	90%以上を維持
2 安全・安心な暮らしづくり	安全・安心		
婦人科検診の受診率	乳がん	14.0%	50%
	子宮頸がん	14.6%	50%
ひとり親家庭からの就業相談に対し、就業につながった割合		現状値なし	100%
地区防災委員への女性登用率		0%	25%
3 個性を生かして活躍できる環境づくり <mark>ワークライフバランス</mark>			
男女共同参画社会づくり宣言事業所数		4 事業所	15 事業所
チャレンジ補助金の支給対象者の内、女性の割合		0%	50%
育児休業及び産後パパ育休を取得した男性の割合		8.3%	15%
委員会・審議会などへの女性委員登用率		25.4%	30%

- 1 プランを推進するための体制整備 川根本町男女共同参画推進会議と推進会議内にある庁内検討部会による推進体制を整備します
- 2 PDCAサイクルによる進行管理 毎年、推進会議にて施策の進捗状況を検証し、各担当課とのヒアリングを通して絶え間なく施策の 見直しと改善を重ねていきます
- 3 住民参加による推進 住民・企業・地域団体・NPO 等と連携・協働して取組みを実施します
- 4 関係機関との連携 国・県等の関係機関との連携強化に努めます





第3次 川根本町男女共同参画プラン

2023-2027年度

私らしく、あなたらしく、 性別に関わらず 誰もが自分らしく輝けるまち

思いやりを持ち、お互いの個性を認め合い、他者のことも自己のことも大切に することで、誰もが自分らしく生き生きと輝くことができるまちを目指します。



2023年 4月

■プラン策定の趣旨

2022(令和 4)年度をもって第 2 次川根本町男女共同参画プランが終了したことから、社会情勢の変化と町の現状を踏まえつつ、本町が目指す「すべての人の意見や価値観が尊重される共生社会の実現」 のために、『第 3 次川根本町男女共同参画プラン』を策定します。本プランの期間は、2023(令和 5)年度から 2027(令和 9)年度までの 5 年間とし、必要に応じて見直しを図ります。

